



柿沼ともゆきさんに、バトンを渡します

# 私が太鼓判を 押します

## 川上文子

「柿沼ともゆきさんへご支援を」

村議、町議、市議と通算8期32年間、ご支援をいただき、本当にありがとうございます。今限りで、柿沼ともゆきさんにバトンを渡します。

安倍政権が平和や暮らしを脅かす中で、住民の福祉を守る自治体の役割は一層大切になっています。そして、その自治体の役割を果たさせるよう取りくんでいるのが共産党の議席です。共産党の議員だからこそ私は32年間筋を通して

頑張ることができました。この議席をぜひ柿沼さんに引き継がせてください。

重度障がい児の教員として35年間働いてきた柿沼さん、その豊かな経験を生かし、必ずやふるさと茨城の地で頑張ってくれるはずです。

ぜひとも、日本共産党2議席確保にご支援をお寄せください。

つくばみらい市議会議員  
川上 文子

.....私も応援します.....

間宮美知子(上平柳) 市川忠夫(下長沼)

(元JICA/ボランティア 自閉 日本共産党元市議・元農業委員 症児者支援)

かつて養護学校の教員だった私には、柿沼さんと共通する友人がたくさんいます。障害のある子ども達や、人々に寄り添い、それを助ける教員を励まし、弱い者いじめをする国や行政に、真っ向から向かっていかれる柿沼さんを、心から応援しています。



今年も生産者米価は回復しません。さらに、台風18号の豪雨で田畑は甚大な被害を受けました。農家の暮らしと経営が成り立つようにTPP加盟はやめ、安心して生産ができる農政の充実をはかるよう柿沼ともゆきさんに期待します。



夫をよろしく  
柿沼しのぶ

教師として長い間、障がい児教育に携わってきました。授業づくりの話し合いでは、常に子ども達一人ひとりのとらえ方を深め合うことを大切にしました。

そして、子どもを信じ、子どもが心を動かしていくことを待って授業をつくっていくことを実践で示し続けた人です。

その情熱と行動力をこれからは、つくばみらい市民のために発揮してほしいです。

応援をお願いします。

川上文子議員からバトンを受けて

# 戦争法廃止 いのち輝く街づくりを

私は東京の障がい児学校の教師として約35年間、最も障がいの重い子どもたちとかわってきました。そこで学んだことは、命の尊厳と子どもたちに寄り添う教育の大切さでした。安倍政権が強行した命をないがしろにする戦争法は、その真反対であり、絶対に許せません。

私はみんなの命が輝く豊かな街づくりをめざし、全力でがんばります。

日本共産党 つくばみらい市生活相談所長

# 柿沼ともゆき 日本共産党

つくばみらい民報

2015年号外 日本共産党の見解をお知らせします。  
発行: 日本共産党つくばみらい市委員会  
長渡呂新田 830-1 TEL/FAX: 57-1583

プロフィール: 1954年北茨城市生まれ/茨城大教育学部卒/35年間東京都の障がい児学校の教師を務める/家族: 母、妻/趣味: スキー、山登り、野鳥観察/谷井田 2449-26

2016年夏は参院選挙

「戦争法廃止の国民連合政府」の  
実現を呼びかけます

# 戦争法廃止! 憲法九条を守ろう 平和で安心安全のつくばみらい市をめざして 全力でがんばります



## 障がいを持つ子の親の思いを受け止めて

重い障がいを持って生まれた子どもが、入学式を迎えることができたことは親の最上の喜びです。それをずっと見つめ続けてきた柿沼さん。どの子にも豊かな成長を保障することが大人の責任であり、政治がすべき役割だと訴えます。



「いつの時代も子どもを真ん中において平和で安心安全な社会を作ること」が議員をめざす柿沼さんの信念です。



## ウォッチング活動も旺盛に



街の中に危険箇所がないか、住民の声も聴きながら、明るい街づくりをめざす柿沼さんです。



戦争法反対集会に参加

## 柿沼さんは自然を愛するスポーツマン



2003年全日本スキー連盟2級を取得。全国45箇所のスキー場を体験。



登山大好きで、7年前から尾瀬ヶ原に毎年出かけ高山植物のとりこに。

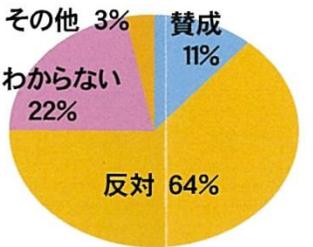
田植え直前の田んぼにやってくる渡り鳥のムナグロ。つくばみらいの豊かな自然も守っていききたい柿沼さん。



2015年市民アンケートへのご協力ありがとうございます。500通を超える返信が寄せられました。この声をまっすぐに受け止め市政に反映できるようがんばります。

## 憲法破壊は許さない 水害救助でがんばった自衛隊員を戦場に送っていいのでしょうか

戦争法についてどう思いますか?

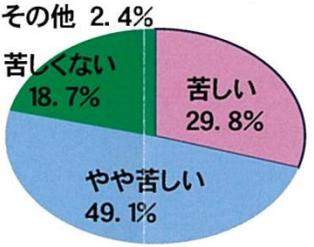


常総市の水害救助で献身的に働いた心優しい自衛隊員。これこそが「国民のいのちを守る」彼らの任務です。戦場に送り、その手に銃を持たせてはいけません。アンケートでも6割を超える人が反対です。



## 暮らしは大変! 市政への願いは切実

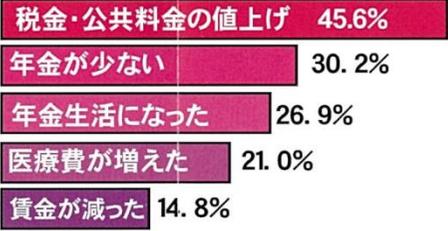
あなたの暮らしむきは?



## 8割近い人が「苦しくなった」「やや苦しくなった」と回答

多くの方が暮らしの大変さを訴えており、「税金・公共料金の値上げ」がその原因のトップです。大切な税金が住民サービスに活かされていません。

苦しい原因は何だと思いますか?



## 市民の望む施策は?

国保税・介護保険料引き下げ、水道料金引き下げ、高齢者福祉の充実がベスト3です。

柿沼ともゆきは、切実な願いの実現に向け全力でがんばります。

つくばみらい市に望むこと、ベスト5は?



住民要望を県に申し入れ

## 81億円のため込み金 暮らしの予算に活用を

国の指示で市の職員や暮らし・福祉の予算を削ってため込んだお金(81億円)は、市民生活を守る予算として活用するべきです。

## 柿沼ともゆき 実現をめざします



- 障がい者にやさしい街づくり
- 介護保険料・利用料の減免制度の拡充
- 国民健康保険税は、一人一万円の引き下げ
- 高い水道料金の引き下げ
- 谷井田・板橋地区に児童館建設
- 子どもの医療費無料化、高校卒業まで完全実施
- 住宅リフォーム制度の復活
- 米価補償の拡充

- 戦争法廃止
- 東海第2原発廃炉・原発ゼロへ
- 消費税10%中止・TPP撤退



予算要望書をまとめ、市長に手渡し